

霞ヶ浦新庁舎 5月6日業務スタート

環境経済部・土木部・農業委員会に加え
教育委員会を配置

築後53年を経過した霞ヶ浦庁舎が、大和田バイパス沿いに移転し、新しく生まれ変わります。

新庁舎には、既存の庁舎に配置されていた環境経済部、土木部、農業委員会事務局、霞ヶ浦窓口センター、霞ヶ浦庁舎総務課に加え、教育委員会が配置されます。

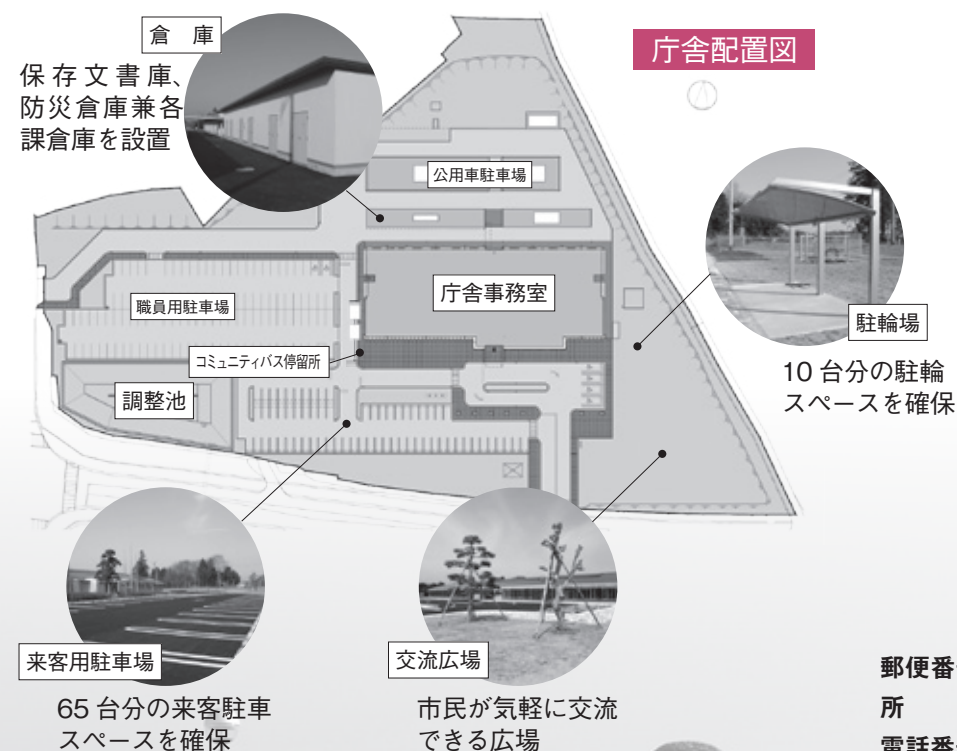
庁舎本体の建物床面積は1991平方メートル。温室効果ガスの削減を目指し、屋根に20キロワットの発電能力を有する太陽光パネルを設置。庁舎前面の窓に空調効率向上のためペアガラスを使用するなど、環境に配慮した建物となっています。

また、庁舎内は上下移動の無い、利用しやすく安全な平屋のワンフロアー構造。関連する部署を集約し、将来の多様な利用形態にも柔軟に対応できるようになっています。

敷地内には「交流広場」を設け、市全体から住民が気軽に集い、活発な交流ができる場となります。

4月28日、竣工後の午後1時半から一般開放を行い、市民の皆さんにも見学していただきます。

大型連休明けの5月6日には、旧庁舎などから引越しを済ませ、新庁舎で業務をスタートします。



霞ヶ浦庁舎総務課
内線 2202

郵便番号：300-0192（従前）
所 在：かすみがうら市大和田 562
電話番号：029-897-1111（従前）
0299-59-2111

霞ヶ浦新庁舎 各課配置図



●引越しに伴うお知らせ

【証明書自動交付機】

5月1日と2日は休止とさせていただきます。3日から新庁舎でご利用ください。

【出生・婚姻・死亡届など】

新庁舎で日直がお預かりします。

【防災行政無線】

1日から3日の午前9時頃まで放送できません。

コミュニティバスは、「美並方面コース」「牛渡方面コース」「佐賀方面コース」「安飾方面コース」で新庁舎を経由します。なお、旧庁舎でも、これまでどおりコミュニティバス、乗り合いタクシーへ乗降できます。

